

もりや英明

ニュース 6号

守家英明 9月議会報告(R4.10)

地域のために働きます!!



【9月議会一般質問 (R4.9.14)】

答弁

市内中学生の令和4年度の運動部活動加入率は、男子82%、女子66%となっており、ここ3年間で上昇傾向にある。更に吹奏楽や合唱部などの文化部にも多数加入していることから、ほとんどの生徒が部活動に参加していると言える。このような状況から市教育委員会としては非常に重要な事案だと考えている。

令和5年度からは、まず、地域人材の確保や教員の負担軽減を目的とした、県教委が実施する「部活動指導員配置事業」に取り組み、また、他市町のケースを参考にしながら、地域移行モデルとなる競技部を設定し、検証していきたい。

丸亀市議会9月定例会 質疑・一般質問と答弁

1. 中学生部活動の地域 への移行について

質問 ① 中学生部活動の地域移行に関して現状は？

文部科学省の指示により令和5年度から中学生の休日の部活動が順次、地域団体等へ移行され、令和8年度からは平日も含めて全ての部活動が地域団体等へ移行される。

少子化や教員の働き方改革に対する施策であるが、指導者の量及び質の確保、活動場所の確保、各世帯の費用負担等、課題は数多くある様に思われる。このままの体制で地域への移行は可能なのか？

② 今後の対応は？

三豊市では、早速、指導者バンクの登録を実施している様だが、本市でも何か対応は考えているのか？

もりや英明 活動日誌

発行人 守家英明

〒763-0092 丸亀市川西町南858番地3

TEL 0877-28-5747 090-8692-0540

7
月



- 1日 オーガニック給食協議説明会
- 4日 県外視察研修(東広島市)
- 5日 県外視察研修(広島市)
- 6日 野良犬えさやり禁止看板設置
- 7日 議会事務局
- 8日 国土交通省土器川出張所訪問・協議

- 12日 クリーン課訪問・協議
- 13日 会派県外研修(東京都中野区)
- 14日 会派県外研修(木更津市)
- 15日 会派県外研修(木更津市)
- 19日 国土交通省土器川出張所訪問協議
- 20日 建設課協議
- 25日 第14回新市民会館整備特別委員会
- 27日 議会事務局
- 29日 議会運営委員会
教育民生委員会協議会
都市環境委員会協議会

8
月

- 1日 議会事務局
- 3日 議会事務局
- 4日 議会事務局
- 5日 議会事務局
- 8日 議会事務局
- 12日 議会事務局
- 17日 市民クラブ会派会
- 19日 都市環境委員会協議会
- 23日 議会運営委員会
第15回新市民会館整備特別委員会
教育民生委員会協議会

- 24日 市民クラブ会派会
- 25日 市長公室・職員課協議
- 29日 市農林水産課協議
- 31日 全員協議会
議会報告会協議
教育民生委員会協議会



9
月



- 1日 9月定例議会(初日)
- 5日 9月定例議会(質疑・委員会付託)
- 6日 9月定例議会(都市環境委員会)
9月定例議会(教育民生委員会)
- 7日 9月定例議会(総務委員会)
- 13日 9月定例議会(一般質問)

- 14日 9月定例議会(一般質問)
- 15日 9月定例議会(一般質問)
- 16日 9月定例議会(一般質問)
- 20日 9月定例議会(決算委員会)
- 21日 9月定例議会(決算委員会)
- 22日 9月定例議会(決算委員会)
- 26日 9月定例議会(決算委員会)
- 27日 9月定例議会(決算委員会)
- 28日 第16回新市民会館整備特別委員会
- 29日 議会事務局
- 30日 教育民生委員会協議会

2. 子どもの貧困対策について

質問 子ども食堂事業のスピードアップ化 および内容充実について

少子高齢化の進行に併せて、子どもの貧困問題が増加し、親や家庭の様々な要因が複雑に絡み合っていることから年々、深刻化している。

問題解決にあたっては、福祉、教育両分野において様々な施策が講じられ、子どもの居場所づくりの一環として、「子ども食堂」は全国各地で開設が推奨され、本市においても「子ども食堂・居場所ネットワーク事業」として実施されているが、市内には未だ7カ所にしか開設されていない。対象者は市内全域にわたることから、各コミュニティに最低1カ所は必要と考えられる。

また、既存施設の受け入れ日数は、月1回～2回程度だが、子どものためにも週2回～3回程度は必要だと考えるが、市の考えは？

答弁

本市の子ども食堂については、今年度から社会福祉協議会に業務委託しており、将来的にはこども食堂から地域食堂へつなげる期待も込めて実施している。

本市としては、子どもの貧困対策という目的だけでなく、子どもたちを中心に様々な人たちが集う「多世代交流」の場から地域のつながりを醸成する「地域づくり」の場として地域に根付いたものになるよう、社会福祉協議会と連携を図り、取り組んでいきたい。

既存施設の受け入れ日数については、それぞれの実施状況等の考察を行うとともに、ネットワーク会議においても意見を伺い、対応していきたい。



3. 離島振興対策について

質問 離島有害鳥獣対策について

5つの島を有する本市においては、離島振興のために様々な事業が施され、近年は特に島への移住促進や観光文化事業など島外からの受け入れを中心とした施策が講じられている。しかし、一方では既存の島内住民の皆さんが安心・安全に生活できるための環境整備が遅れている様に思われる。

特に今、有害鳥獣(イノシシ)による被害が増大しており、災害といっても過言では無い状況である。イノシシ被害については離島だけでなく市内山間部でも大きな問題となっており、猟友会などのおかげで捕獲数も増加している。

ただ、周りが海に囲まれ山間面積が多くを占める離島については、捕獲数以上に生存数の増加が危惧されており、日常生活にも影響が出始めている。数年後には、人的被害が多数発生することが予想される。移住促進も大切だが、その前に既存住民の島外移住も心配すべきと考えるが、市としての考えは？

答弁

市としては、イノシシによる被害が一気に解決できる様な抜本的対応策の展開は、非常に困難と考えているので、今後についても、これまで取り組んできた事業を着実に継続実施していくとともに、捕獲に関する更なる事業の拡大や制度設計の見直しを適宜検討していきたい。

令和4年度予算9月補正

今回の国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、農業事業者を中心とした配分となっています。

(内訳)

- ① 施設園芸用燃油価格高騰対策
支援事業費 3,000万円
- ② 農業用肥料価格高騰対策支援
事業費 5,950万円
- ③ 畜産農家緊急支援事業費費
275万円

もりぶら ウォッチング

市道の一部舗装整備



未舗装箇所が一部、残っていますが、予算確保ができ次第、舗装着工の予定です。

ポイ捨て禁止看板の設置

最近、小学校周辺に大量のたばこの吸い殻が定期的に捨てられていたことから、まずは2箇所にポイ捨て禁止の看板を設置しました。



新市民会館建設の動き

実施設計の審議を終え、現在は管理運営計画(素案)について、審議中です。

(審議内容)

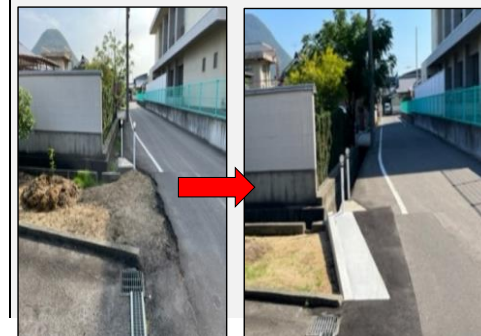
- ① 事業実施計画
- ② 施設運営計画
- ③ 施設利用計画
- ④ 施設管理計画
- ⑤ 市民協働
- ⑥ 広報活動計画
- ⑦ 収支計画
- ⑧ 評価計画

(建設スケジュール)

- ① 着工 R5. 4～
- ② 完成 R7. 9
- ③ 開館 R8. 3

市道及び側溝の修繕

通学路でもあり自動車がすれ違う時等、非常に危険でした。



土器川堤防沿いの除草

歩行者や自転車がすれ違う際には、どちらかが道路へ出なければならぬ場所もたくさんあり、非常に危険な状態でした。除草作業により見通しも良くなりスッキリしました。

